

## 令和5年度 東部居宅介護支援事業所 運営方針と目標

### 《運営方針》

- ① ご利用者一人ひとりの意見を集約・共有するとともに、質の高い対応ができるようにします。
- ② お一人お一人の思いに沿ったご支援が提供できるように、他事業所、地域との協力・連携を図り、地域で支える視点でケアプランの質を高めます。
- ③ 介護支援専門員として質の向上を図るために、積極的に研修参加を行います。
- ④ 給付管理件数を維持し、安定した運営が行われるように努めます。

### 《目標》

- ① 居宅介護支援事業所内で自己評価を定期的実施し、検討会を行う。
- ② 地域包括支援センターとの連携を強化する。
- ③ 医療機関との連携を強化する。
- ④ 外部研修に積極的に参加する。
- ⑤ 給付管理対象外の利用者数を把握し、柔軟な新規受け入れを行う。
- ⑥ 給付管理数 100 件の維持を行う。常勤者は上限を 39 件とし、\*ただし、非常勤者に対しては 30 件以下とする。
- ⑦ 地域における事業者や活用できる社会資源の状況の把握を行う。
- ⑧ 職員同士・他部署・各事業所間での連携強化を行う。

\*新型コロナウイルスに関しての感染症分類が変更となるため、今後はムーブ研修と通常での研修会参加となる予定です。

\*介護支援専門員法定研修は、今後もムーブ開催となっています。

## 令和5年度研修計画

	内部研修		外部研修	
	全スタッフ対象研修	新任者対象研修	参加予定研修	その他
4月		※採用後6か月以内に新人研修	新任認定調査員研修会	新任者
5月	勉強会			
6月	勉強会		介護予防新任研修会	新任者
7月	勉強会		地域介護支援職員研修会	
8月			地域介護支援職員研修会	
9月	勉強会		介護支援専門員協議会主催研修	
10月	勉強会		介護支援専門員協議会主催研修	
11月	勉強会		介護支援専門員協議会主催研修	
12月	勉強会			
1月	勉強会			
2月	勉強会			
3月			須賀川市事業者連絡会	

\* 新任研修は、新採用があった場合にのみ予定とする。

\* 令和5年度法定研修は該当者がおらず参加予定はなし。

\* 研修会に関しては、ムーブ研修、現地での研修参加予定としています。

## 令和5年度 目標金額

R5年4月～R6年3月

### \* 売上目標金額内訳

担当件数	正職CM2名	非正職CM 1名
介護予防	5件	1件
要介護	35件×2名	25件

### 請求金額

介護予防	1ヶ月24,900円	×12ヶ月	→	298,800円
要介護	1ヶ月1,177,340円	×12ヶ月	→	14,128,080円

### 合計金額

介護予防(298,800円) + 要介護(14,128,080円)  
→14,426,880円

令和5年度 東部居宅介護支援事業所研修計画

研修目標	ケアマネジメントの専門性を高める	課題解決に繋げるアセスメントの向上	医療ニーズへの対応向上を図る
4月	法令遵守について	法令遵守について	法令遵守について
5月	須賀川介護支援専門員協会研修会・及び総会	須賀川介護支援専門員協会研修会・及び総会	須賀川介護支援専門員協会研修会・及び総会
6月	感染症対策について	感染症対策について	感染症対策について
7月	須賀川介護支援専門員協会研修会	須賀川介護支援専門員協会研修会	須賀川介護支援専門員協会研修会
8月	苦情対応について	難病支援について	難病支援について
9月	高齢者虐待防止について	高齢者虐待防止について	高齢者虐待防止について
10月	緩和ケアについて	緩和ケアについて	緩和ケアについて
11月	後見制度について	後見制度について	後見制度について
12月	須賀川介護支援専門員協会研修会	須賀川介護支援専門員協会研修会	須賀川介護支援専門員協会研修会
1月	高齢者虐待防止について	高齢者虐待防止について	高齢者虐待防止について
2月	須賀川介護支援専門員協会研修会	須賀川介護支援専門員協会研修会	須賀川介護支援専門員協会研修会
3月	須賀川市介護事業所連絡会	須賀川市介護事業所連絡会	須賀川市介護事業所連絡会
その他			

## 令和5年度 須賀川東部地域包括支援センター事業計画

### I. 運営方針

#### ○地域包括ケアの推進

地域の特性や実情を踏まえ、地域住民が抱える課題を把握し、保健・医療・福祉サービスのみならず、近隣住民の助け合い等の地域力を含めたあらゆる社会資源と連携を図り、地域包括ケア推進のため、その中核機関としての役割が果たせるよう積極的に取り組む。

#### ○専門職によるチームアプローチ、関係者との連携

主に包括的支援事業に係る業務を担当する保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員を配置し、これら専門職が専門性を活用しながら相互に連携協働する「チームアプローチ」を実践することで、困難事例や地域課題に対応する。さらに、地域の医療・保健・福祉の専門職、民生委員、自治会・町内会、社会福祉協議会、ボランティア等の関係者との連携を図りながら活動する。

#### ○公正性、中立性の確保

市の介護・福祉行政の一翼を担う「公益的な機関」であることを認識するとともに、その運営に関する費用は、保険料や国、県、市の公費により賄われていることを十分に理解し、公正かつ中立性の高い事業運営を行う。

### II. 事業計画

#### 1. 総合相談支援業務

高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、地域の身近な総合相談窓口としての機能の充実を図る。

##### (1) 総合相談支援

地域において安心して相談できる拠点としての役割を果たすため、センターの三職種が情報を共有し、市や関係機関ともに適切に連携が図れる関係づくりに努め、様々な相談内容について総合的に対応する。また、包括支援センターの知名度の向上を図る。

##### (2) 家族介護者への相談支援体制の充実

介護する家族への経済的、精神的負担を緩和することができるよう、日ごろから、地域資源等に関する情報収集を行う。また、家族介護者への離職防止に向けて、身近な相談機関として家族介護者の相談にのるなど、適切な情報等の提供を行う。

## 2. 権利擁護業務

複数の問題を抱えたまま生活する高齢者が、自らの権利を理解し、安心して住み慣れた地域で生活できるように、専門性に基づいて支援を行う。

### (1) 成年後見制度の活用促進

認知症などにより判断能力の低下が見られる場合に、適切な介護サービス利用や金銭管理、法的行為などの支援のため、市の「成年後見支援センター」と協働し、成年後見制度の活用を図るとともに、制度の普及啓発に努める。

### (2) 高齢者虐待の防止及び対応

市の「高齢者虐待対応マニュアル」に基づき、速やかに当該高齢者の状況を把握し、市と連携を図りながら迅速に適切な対応を行う。

### (3) 困難事例への対応

困難事例（複数の課題がある、支援拒否など）を把握した場合は、実態把握の上、センターの各専門職と連携して対応策を検討する。また、市とも連携を図り、適切な対応を行う。

### (4) 消費者被害の防止への対応

地域団体・関係機関との連携のもと、消費者被害情報の把握を行い、情報提供と適切な対応により被害を未然に防ぐように支援する。

## 3. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、医療機関、施設、在宅を通じた地域における包括的・継続的なケアマネジメントを実施するため、医療機関と協力するとともに、地域の介護支援専門員と医療機関との連携を支援する。

### (1) 包括的・継続的なケア体制の構築

施設・在宅を通じた地域における包括的・継続的なケアを実施するため、関係機関との連携を構築するとともに、地域の介護支援専門員と関係機関との連携を支援する。また、地域の介護支援専門員が介護保険サービス以外の様々な社会資源を活用できるよう、地域の連携、協力体制を整備する。

### (2) 介護支援専門員に対する支援

#### ① 日常的個別指導・相談

介護支援専門員へ、専門的な見地からの個別指導や相談への対応を行う。

#### ② 支援困難事例への指導・助言

介護支援専門員が抱える困難事例について、具体的な支援方針を検討し、指導助言等を行うなど介護支援専門員が自らの解決能力を高め、困難な事例の解決の糸口を見出し、必要な連携・協力・支援を作り出せるように後方支援を行う。

#### 4. 介護予防・日常生活支援総合事業

地域の高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続することができるようにするため、本人ができることはできる限り本人が行うことを基本とし、本人の意欲・能力を引き出し、自信を深めることにより、主体的な活動と生活の質を高めることを目指す。

##### (1) 介護予防ケアマネジメント

介護予防・日常生活支援総合事業において、要支援認定者、総合事業対象者に対して介護予防及び日常生活支援を目的とし、心身状況や、置かれている環境、その他の状況に応じて、訪問型サービスや通所型サービス等適切なサービスが包括的かつ効果的に提供されるよう必要な支援を行う。

#### 5. 在宅医療・介護連携の推進業務

医療と介護の両方が必要な状態になっても住み慣れた地域で安心して自分らしい生活ができるよう、病院等から在宅療養への移行時に、円滑に在宅サービスにつながることや、在宅生活を長く継続していくために、多様なサービス提供ができるよう支援を行う。

#### 6. 認知症施策の推進業務

認知症の人ができる限り住み慣れた良い環境で暮らし続けることができるよう、地域の実情に応じて医療機関、介護サービス事業所や地域の支援機関をつなぐ連携支援や認知症の人やその家族を支援する相談業務等を行う。

- (1) 地域の集まりに出向き、認知症予防や認知症への理解を深められるよう、普及啓発を行う。
- (2) 対応困難なケースや医療機関に結びつきにくい場合などは「認知症初期集中支援チーム」と協働し必要な対応策を検討していく。
- (3) 誰もが参加できる「ぼんぼこカフェ」(認知症カフェ)の開催を継続していく。認知症の方やその家族、地域住民、専門職の人などが気軽に集える場を提供する。
- (4) 認知症伴走型支援事業への協働・連携を通し、認知症の方とその家族の地域での生活を支援していく。

#### 7. 生活支援サービス体制の整備業務

社会参加に意欲のある元気な高齢者等が、地域での担い手となり住民同士がともに支え合う地域づくりを目指せるよう、人材育成、活動の場へのマッチング等が行える体制を整備する。また、地域全体で多様な主体によるサービス提供を推進するため、地域のニーズや資源の状況把握を行う。

## 8. 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

高齢者本人の介護や医療の相談支援だけでなく、経済的な課題や就労、精神疾患、8050 やダブルケアなどの複数の課題を持つ世帯に対して、「重層的支援体制整備事業」と協働・連携を図りながら、問題解決の解決に向け支援を行う。介護サービスに限らず、地域の保健・福祉・医療サービスなどが連携できるよう体制を整備する。

## 9. 地域ケア会議の実施

包括的・継続的ケアマネジメント支援業務の効果的な実施のために、個別ケースの検討を通して、介護支援専門員の高齢者の自立支援に資するケアマネジメントの支援、個別課題や社会資源の現状把握、地域課題の解決に向けたネットワークの構築、社会資源の開発、地域づくりを図る。

個別ケースの検討により共有された地域課題を地域づくりや政策形成に着実に結び付けていくことで、市が取り組む地域包括ケアシステムの構築に向けた施策の推進にもつながることから、市と地域包括支援センターが緊密に連携し、かつ役割分担を行いながら取り組みを推進する。

## 10. 自立支援型地域ケア会議

市が主催する、自立支援型地域ケア会議において、事例提供者として会議の構成員となり、多職種が協働して支援内容を検討することで、利用者の生活行為の課題解決や自立支援の促進、QOL の向上を図る。

## 11. 会合・研修など

- ・地域包括支援センター運営協議会議への出席
- ・地域密着型介護サービス運営推進会議への出席
- ・その他業務に関連する会議・研修等への出席

## 12. 新型コロナウイルス感染症等

新型コロナウイルス感染症等の感染予防対策を講じ、地域の実情を踏まえた介護予防・見守り等の取組を積極的に進める。

新型コロナウイルス感染症等により、当センターが運営困難となった場合、市や他の包括支援センターに協力を要請しサービスを継続していく。

新型コロナウイルス感染症が感染類型5類に引き下げられるが、引き続き感染予防対策を講じる。



### 13. 災害時の対応

市の方針、センターの役割に則って、他機関とも連携しつつ迅速に対応する。

災害時は市の指示に従い、他の包括支援センターとも協力し対応する。日頃から、市や関係機関との連携を図る。

R5/月	イベント(認知症啓発・健康講話)	概要
4	スポーツ交流会(モルック)	
5	若年性認知症の講話	外部講師
6	創作活動	
7	Eスポーツ	
8	認知症サポーターステップアップ講座①	
9	運動教室	外部講師
10	認知症サポーターステップアップ講座②	外部講師
11	文化祭(地域の集まりの発表の機会)	
12	回想法	

全9回予定。コロナで規制していた時間や人数も徐々に緩和して開催する予定。

# 令和5年度認知症カフェ「ぽんぽこカフェ」 予 算 書

(令和5年4月1日～至令和6年3月31日)

	項目	予算額	摘要
収入の部	市補助金	350,000	* 補助金の額は補助事業に要する経費の合計額から収入金額を控除した額の内、400,000円を限度にして補助する。
	参加費	45,000	1回25名参加で計算。参加費1人200円。地区内の小中学生は無料。
	その他	0	
		収入合計	395,000
支出の部	人件費	0	無償ボランティア4名。包括職員、他事業所職員で対応。 市内登録ボランティアの活用も視野に入れる。
	謝金	40,000	年間4～6回程度を予定(民間の事業所、医療マッサージ等)
	旅費	0	
	食糧費	105,000	コーヒー豆、提供菓子等
	需用費	180,000	機材購入
	役務費	70,000	ポスター印刷代、広報用紙代
	使用料及び賃借料	0	公民館独自の制度の利用により、経費は発生しない。
		支出合計	395,000
	当期収支	0	
	前期繰越	0	
	次期繰越	0	

# 令和5年度 はっぴいチャイルド事業計画

(児童発達支援/放課後等デイサービス)

## I 基本方針

発達障がい児への療育・支援を行うことで社会一般への知識の普及を図り地域社会の一員として暮らせる社会の実現に寄与することを目的とし、児童発達支援事業及び放課後等デイサービス事業を行う。

## II 重点目標

### (1) 支援内容の充実

- ・個々の障がい特性の理解と障がいの受容を基本とした関りをする。
- ・支援計画（相談支援授業所作成）を元に個別支援計画を作成し、モニタリング見直し・評価を繰り返し実施する。
- ・ソーシャルスキルトレーニングを通して社会性を身につける。
- ・コミュニケーションの基礎を学ぶためペーパー学習で言葉のやり取りを学ぶ。
- ・アナログゲームを一緒に行い話しかけ、褒め、認めることで自信に繋げる。

### (2) 関係機関との連携

- ・ケース会議、担当者会議、モニタリング会議などを必要に応じて開催する。
- ・幼稚園・特別支援学校・小中学校・保健師・他事業所・自立支援協議会・役所等関係機関と連携を図り、障がい児に対する支援と児童発達支援事業の質の向上に努める。

### (3) 保護者への支援の構築

- ・障がいの特性や子育てに関するアドバイス・相談支援を行う。
- ・児童の課題や活動状況の報告を丁寧心がけて行う。
- ・保護者参加の『おしゃべり会』を偶数月に開催し、育児の相談や家庭での療育の方法だけでなく将来を見据えた学習を行う。繋がりを深める。
- ・必要に応じ事業所内相談、家庭連携支援を取り入れ家庭へのサポート体制強化。
- ・会報『はっぴいチャイルド通信』の発行（毎月A4サイズ配布・HPにも掲載）
- ・LINEを活用し療育の様子を写真・動画で確認していただく。またご自宅の様子なども見せていただくことで療育に役立てている。

### (4) 職員の増員（パート）

- ・療育やソーシャルスキルの充実、また平日の外部研修を受けやすくするため。
- ・長期休暇（夏休み等）の日中一時利用児増加に対応するためのパート職員の雇用。

### (5) 定例会・職員会議・研修の充実

- ・利用者に関する支援内容の検討、情報共有し理解を深める。
- ・施設見学や対外的な研修に参加し知識を深めより良い支援に繋げる。

## III 年間活動計画（詳細は別紙参照）

未就学児支援時間 9:00~13:00 身辺自立を中心に。

学童支援時間 14:00~17:00 コミュニケーションや気持ちの整理を中心に。

未 就 学 児	個別支援	課題・おやつ・弁当・身辺自立・制作・生活・遊び・ジャスパー（個別遊び）
	集団支援	朝の会・帰りの会・感覚遊び・ゲーム・誕生会・運動・SST（未就学用） ジャスパー・お楽しみ会・避難訓練・知育パズル・季節の行事など

学 童	個別支援	課題・身辺自立・制作・自由選択遊び・生活・SST・知育パズル
	集団支援	ゲーム・運動・おやつ・誕生会・お楽しみ会・グループ活動（買い物学習・SST） 避難訓練・季節の行事など

#### IV 療育の仕方・目的

- ・自閉症対応 目で見て分かる支援。カードを使い登所から降所まで何をして過ごすのかがわかるシステム。カード支援を理解、経験することで緊急時や人が困っている状況の時、文字や絵カードの視覚からの情報でパニックにならないようにする。

詳細については『療育って何してるの?』

『はっぴいチャイルドでの療育について』参照

令和4年度利用者		
放課後等デイサービス21名／児童発達支援9名		計30名
1日の利用者放課後等デイサービス5名／児童発達支援5名		計10名
支援学校11名／支援クラス13名／普通クラス1名		

# 令和5年度 にじいろ事業計画

(日中一時支援)

## I 目的

- ・障がいのある児童を日常的に介護している家族の一時的な休息の確保及び障がい者家族の就労を支援する。
- ・障がいのある児童の日中における一時的な活動の場を提供し安全に見守る。

## II 活動

- ・基本は見守りの支援。支援時間 8:30~18:00
- ・挨拶・おやつ・自主学習(宿題)・室内遊び(折り紙・工作・パズル・ぬりえかるた・トランプ・季節に応じた遊び)制作・おやつ作り・テレビ・DVD鑑賞等。

## III 重点目標

- ・保護者や学校と連携を取りながら支援する。
- ・安全 安心を心がけ、トラブルのないように過ごす。
- ・はっぴいチャイルドと連携を取りながら支援をする。
- ・活動内容を丁寧にお知らせする。
- ・1日の利用者が定員に満たないため、利用者増を目指す。
- ・LINEなどを活用し保護者の急な依頼にも対応できるようにする。

令和4年度

契約者 10名

1日の利用定員 5名/現在の利用1~3名

長期休み5名

令和5年度見込み

契約者 5名

1日の利用定員5名/利用見込み1~2名

長期休み3~4名

## 令和5年 年間研修計画

	研修内容	日時/参加者	形式
4月	おしゃべり会『家庭での困りごと』 子ども部会ミニ講座『障害児支援』	第2金曜 午前/保護者・職員 第3金曜 11時~/職員	対面 研修動画
5月	子ども部会ミニ講座『自立支援協議会』	第3金曜 11時~/職員	研修動画
6月	おしゃべり会『10年後を考えてみる』 子ども部会ミニ講座『相談支援』	第2金曜 午前/保護者・職員 第3金曜 11時~/職員	対面 研修動画
7月	子ども部会ミニ講座『保育所等訪問支援』	第3金曜 11時~/職員	研修動画
8月	おしゃべり会『病院との付き合い方』 子ども部会ミニ講座『自閉スペクトラム症』	第2金曜/保護者・職員 第3金曜 11時~/職員	対面 研修動画
9月	子ども部会ミニ講座『医療的ケア児支援』	第3金曜 11時~/職員	研修動画
10月	おしゃべり会 子ども部会ミニ講座『アンガーマネジメント』	第2金曜/保護者・職員 第3金曜 11時~/職員	対面 研修動画
11月	子ども部会ミニ講座『障害児入所支援』	第3金曜 11時~/職員	研修動画
12月	おしゃべり会『就学までの流れ・文房具』など 子ども部会ミニ講座『強度行動障害』	第2金曜/保護者・職員 第3金曜 11時~/職員	対面 研修動画
1月	子ども部会ミニ講座『障害年金』	第3金曜 11時~/職員	研修動画
2月	おしゃべり会『家庭でできる構造化、遊びの工夫』	第2金曜/保護者・職員	対面
3月	年間の反省、次年度の取り組み	職員	対面
日時未定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・強度行動障害研修(2日間/約2万) ⇒ 日時未定・発議未提出</li> <li>・自閉症協会の研修(約4000円×人数分) ⇒ 発議未提出</li> <li>・アンガーマネジメント</li> <li>・随時、関係図書にて情報収集</li> <li>・自立支援協議会からのリモート研修についても積極的に参加予定</li> </ul>		

## 令和5年度 防災訓練年間計画

月	想定	目標	指導上の留意点	訓練場所
4月	職員	避難時の対応、仕方の確認	職員の役割について確認 実際に予行演習する	屋内
5月	地震	地震時の避難方法を学ぶ	机からの移動、ガラスや落下物から 離れ身を守る。タイマーベル使用	屋内
6月	職員	嘔吐処理の対応	夏場の食中毒について学び 嘔吐処理の手順確認	屋内
7月	火災	花火使用に備え『おかし も』の合言葉を学ぶ	花火の時の約束。 紙芝居などを用いて伝える	屋内
8月	職員	応急処置の対応	傷、捻挫、骨折などの処置	屋内
9月	台風	台風・大雨・洪水の怖さ を知り避難の仕方を学ぶ	イラストを用いて怖さを伝え 屋外へ出ないなど伝える	屋内
10月	職員	不審者対応・不審電話対応	ポリスメールなどを確認し最新 の状況を職員全体で把握する	屋内
11月	不審者	『いかのおすし』を学ぶ	〃	屋内
12月	職員	救急救命処置を学ぶ	心肺蘇生などの再確認	屋内
1月	事故	雪の日のルールを学ぶ	雪の日の服装の確認 転倒防止や雪道の歩き方などの確認	屋内
2月	職員	家庭での事故を予防する	家庭での危険個所の確認 誤飲時などの対応について学ぶ	屋内
3月	地震	予告なしの活動途中での 避難訓練を体験する	訓練の目的と、避難方法を再確認する 落ち着いて指示に従う	屋内

奇数月は利用者と一緒に訓練を実施  
偶数月は職員のみで訓練を実施する



感覚遊び年間計画 (案)

月	日	季節の行事	内容	歌	手遊び
4	3~7		キネティックサンド	チューリップ	とんとんひげ爺さん
	10~14		制作 (こいのぼり) ビニール袋のこいのぼり・ネットでこいちゃん		
	17~21		カレンダー (母の日) カーネーションのブーケ	こいのぼり	
	24~28		運動 サーキット遊び		
5	1~2	子供の日5/5	ブロック		
	8~12		のり (線の上に貼っていく)	小鳥の歌	米巻き
	15~19		カレンダー (かたつむり)		
	22~26		制作 スケジュールボード		
	29~2		運動 順番		
6	5~9	雨の記念日6/10	スタンプ遊び (メラミンスポンジ・ボンボン)	ゆみかき	あたまかたひざぼん
	12~16		制作 (七夕) つるし飾り・ハート飾り		
	19~23		カレンダー (クリームソーダ)	七夕様	
	26~30		スライム		
7	3~7	七夕7/7	運動 サーキット遊び		そうめんつるつる
	10~14		片栗粉	しゃぼん玉	
	18~21		カレンダー (花火)		
	24~28		夏休み特別制作		
8	31~4		しゃぼん玉	水鉄砲	1と5でたご焼ま食べて
	7~10		水遊び・ゲーム 金魚つり		
	16~18		水遊び		
	21~25		カレンダー (月見)		
9	28~1		色付き水		
	4~8		制作 (敬老の日) ティッシュケース	とんぼのめがね	大きな葉の木の下の
	11~15		運動 順番		
	19~22	敬老の日9/18	カレンダー (どんぐり)		
10	25~29	月見9/29	パーパーバスケット		
	2~6		ちぎって貼る (ぶどう・りんご)	どんぐりころころ	やまいもゲーチーパー
	10~13		カレンダー (紅葉)		
	16~20		制作 (七五三) 絵袋 (ハロウィン) 仮装マスク		
11	23~27		運動 サーキット遊び		
	30~2		小麦粉粘土	松ぼっくり	カレーライス
	6~10		折り紙		
	13~17	七五三11/15	運動 順番		
12	20~24		カレンダー (雪だるま)		
	27~1	ハロウィン11/30	制作 (クリスマス) 折り紙ツリー・帽子		
	4~8		カレンダー (だるま)・絵具遊び (家で講師の練習)	あわてんぼうのサンタクロース	12サンタ
	11~15		制作 (正月飾り) 鏡餅・干支飾り		
1	18~22		粘土		
	25~28	クリスマス12/25	ゲーム 折り紙つり		
	9~12	正月1/1	カレンダー (おでん)	こんこんくしょん	魔法の手
	15~19		制作 (節分) 鬼の紙回バック・(バレンタイン) お花紙カップケーキ		
2	22~26		運動 サーキット遊び		
	29~2		行事 豆まき (読み聞かせ→豆まき)		
	6~9	節分2/3	キネティックサンド	ゆきやこんこ	ふねふね船が
	13~16	バレンタイン2/14	制作 (ひなまつり) つるしびな		
3	20~22		カレンダー (たんぼぼ・つくし)	うれしいひな祭り	
	27~3	ひなまつり3/3	行事 雛祭 (読み聞かせ→歌→お茶会)		
	6~9		折り紙 (カレンダー練習)	春が来た	キャベツの中から
	13~16		カレンダー (折り紙) チューリップ・ちょうちょ		
3	20~23		お絵描き (マジックでプラ板の練習)		
	27~30		夏休み制作 プラ板ネームプレート		

令和5年度 うつみね福祉会 7館児童クラブ館事業計画

月	会議	研修	その他
4	臨時例会 第1回定例会		
5	第2回定例会 安全委員会「ヒヤリハット事例の検討について」(リモート) 広報・ホームページ係会(リモート)	第1回職員研修「運営指針 part7」(リモート) 発達障害児等について(リモート)	
6	第3回定例会 第1回7館交流会実行委員会(リモート)	第2回職員研修「運営指針 part1」(リモート) 第1回救命救急法研修会(リモート)	秘書検定
7	第4回定例会 第1回安全委員会(前期ヒヤリハット事例の検討) 第2回7館交流会実行委員会(リモート)	第3回職員研修「運営指針 part2」(リモート) 第1回レクリエーション研修(リモート)	第1回7館リモート交流会(各館)
8	第5回定例会	第4回職員研修「運営指針 part3」	
9	第6回定例会	第5回職員研修「運営指針 part4」(リモート) 第1回インシデント研修会	
10	第7回定例会	第2回レクリエーション研修(リモート) 第6回職員研修「運営指針 part5」(リモート)	
11	第8回定例会 第2回安全委員会(中期ヒヤリハット事例の検討) 第3回7館交流実行委員会(リモート)	第7回職員研修「運営指針 part6」 第2回救命救急法研修会「救命救急法・AEDの使い方」	秘書検定
12	第9回定例会 第4回7館交流実行委員会(リモート)	第2回救命救急法研修会「救命救急法・AEDの使い方」	第2回7館リモート交流会(各館)

1	第10回定例会	第1回資格研修等報告会（リモート）	
2	第11回定例会	第2回資格研修等報告会（リモート）	秘書検定
3	第12回定例会 第3回安全委員会（後期ヒヤリハット事例の検討）		

## 令和5年度 柏城児童クラブ館行事計画

(年間行事計画)

月	活動のテーマ	実施内容 (プログラム)	備考
4	児童クラブ館の生活に慣れよう	誕生会、児童館の約束事説明こども会議、 自己紹介と友達作り、新入館児歓迎会、 ◎ <u>保護者会総会、保護者会役員会議</u>	
5	みんなと友達になろう	誕生会、端午の節句、 1日施設長訪問	
6	雨の日の遊びを楽しもう	誕生会、室内ゲーム大会、○ <u>奉仕作業1期</u> 、 ◎ <u>保護者会役員会議 (夏休みの計画)</u>	
7	暑さに負けず元気に過ごそう	誕生会、七夕、お楽しみ会 ○ <u>流しそうめん</u>	
8	楽しく充実した夏休みを過ごそう	誕生会、手作りおやつ、○ <u>奉仕作業2期</u> 伝承あそび、うつみお福祉会児童クラブ館交流会	
9	小さな秋をみつけよう	絵手紙制作、誕生会、お月見、伝承あそび、 グループホーム交流	
10	体を動かし元気よく遊ぼう	誕生会、ドッジボール大会、○ <u>奉仕作業3期</u> 伝承あそび、ハロウィンおやつ ○ <u>芋煮会</u>	
11	家族に感謝しよう	誕生会、勤労感謝プレゼント制作、 伝承あそび、凧作り	
12	みんなで考え楽しもう	誕生会、クリスマス会の計画、準備 クリスマスお楽しみ会、伝承あそび	
1	お正月、日本の伝統に親しもう	誕生会、お正月遊び(こま回し・カルタ大会) ○ <u>団子さし、もちつき大会</u> 伝承あそび	
2	寒さに負けず体力づくりをしよう	誕生会、縄跳びマラソン、文集制作、 お雛様制作、節分(豆まき、制作) 伝承あそび、さくらの木制作	
3	1年を振り返り新入生を迎えよう	誕生会、ひな祭り ◎ <u>保護者会役員会議、会計監査</u> 伝承あそび、春休みのお出かけ(体験学習) おわかれ会、○ <u>奉仕作業4期</u>	

## 令和5年度 二小児童クラブ館行事計画

(年間行事計画)

月	活動のテーマ	実施内容 (プログラム)	備考
4	児童クラブ館の生活に慣れよう	児童館の約束事説明、自己紹介と友達作り、お花見、新入館児歓迎会 4月の誕生日会	
5	みんなと友達になろう	端午の節句 5月のお誕生日会	
6	雨の日の遊びを楽しもう	映画会、6月の誕生日会 交通安全指導 (雨の日の歩き方)	
7	暑さに負けず元気に過ごそう	七夕、夏休みの計画(こども会議) お買い物おやつ、7月のお誕生日会 お楽しみ会、工作、	
8	楽しく充実した夏休みを過ごそう	夏祭り、七館交流会 8月の誕生日会	
9	小さな秋をみつけよう	お月見、敬老の日のプレゼント製作 9月お誕生日会	
10	行事を楽しもう	スポーツ大会、ハロウィンパーティー 10月の誕生日会	
11	家族に感謝しよう	勤労感謝プレゼント作り 11月のお誕生日会、防災訓練 (火災)	
12	クリスマスやお正月の遊びを楽しもう	クリスマス会の計画、準備 (こども会議) クリスマス会 12月のお誕生日会	
1	寒さに負けずに元気に過ごそう	カルタとり大会 年賀状抽選会、団子さし 1月のお誕生日会 交通安全指導(雪道の歩き方)	
2	風邪に負けず健康管理をしよう	文集づくり 節分 (豆まき、製作) 2月のお誕生日会	
3	1年を振り返り新入生を迎えよう	ひな祭り お別れ会、防災訓練(地震) 3月のお誕生日会、お別れ遠足	

## 令和5年度 白方児童クラブ館行事計画

(年間行事計画)

月	活動のテーマ	実施内容 (プログラム)	備考
4	児童クラブ館の生活に慣れよう	児童館の約束事説明、自己紹介 お花見、新入館児歓迎会 4月の誕生会	
5	みんなと友達になろう	端午の節句、レクリエーション大会 5月のお誕生会	
6	雨の日の遊びを楽しもう	室内ゲーム大会 交通安全指導 (雨の日の歩き方) 6月の誕生会	
7	暑さに負けず元気に過ごそう	七夕、夏休みの計画(子ども会議) 7月のお誕生会、お楽しみ会 工作、お買い物おやつ	
8	充実した楽しい夏休みにしよう	夏祭り、七館交流会 8月の誕生会	
9	秋を感じよう	お月見、敬老の日のプレゼント製作 9月のお誕生会	
10	体を動かして行事を楽しもう	ドッジボール大会、 ハロウィンパーティー 10月の誕生会	
11	家族へ感謝の気持ちを伝えよう	勤労感謝プレゼント作り 11月のお誕生会、防災訓練 (火災)	
12	クリスマスを楽しもう	クリスマス会の計画(こども会議) クリスマス会、お買い物おやつ 12月のお誕生会	
1	新年の行事を楽しもう	お正月遊び、雪遊び おみくじ抽選会 1月のお誕生会 交通安全指導(雪道の歩き方)	
2	寒さに負けずに元気に過ごそう	文集づくり 節分、2月のお誕生会	
3	1年を振り返り新入生を迎えよう	ひな祭り お別れ会、防災訓練(地震) 3月のお誕生会、新年度準備	

## 令和 5年度 白江児童クラブ館 年間行事計画

月	行 事	主 な 内 容
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入館式</li> <li>・歓迎会</li> <li>・4月の誕生会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新入児童をみんなで歓迎します。</li> <li>・新入生とお花見をしながら歓迎会を行います。</li> <li>・4月生まれのともだちのお祝いをします。</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの日</li> <li>・児童福祉月間</li> <li>・避難訓練</li> <li>・5月の誕生会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの日をみんなでお祝いし、制作を行います。</li> <li>・地域の民生委員さんと一緒に交流します。</li> <li>・火災を想定した訓練を行います。</li> <li>・5月生まれのともだちのお祝いをします。</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・折り紙コンテスト</li> <li>・6月の誕生会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマに沿って折り紙を折って作品にします。</li> <li>・6月生まれのともだちのお祝いをします。</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・七夕</li> <li>・7月の誕生会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・願い事を書いた短冊や七夕飾りを飾ります。</li> <li>・7月生まれのともだちのお祝いをします。</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7館交流会</li> <li>・夏祭り会</li> <li>・8月の誕生会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7館の児童クラブで交流を深めます。</li> <li>・グループで模擬店を出し、楽しみます。</li> <li>・8月生まれのともだちのお祝いをします。</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ぬりえコンテスト</li> <li>・9月の誕生会</li> <li>・避難訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員ぬりえをして作品を制作します。</li> <li>・9月生まれの友達をお祝いします。</li> <li>・地震を想定した訓練を行います。</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・十五夜</li> <li>・ハロウィン</li> <li>・10月の誕生会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お月様を思いながら秋の恵みに感謝します。</li> <li>・ゲームを楽しみながら交流します。</li> <li>・10月生まれのともだちのお祝いをします。</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勤労感謝の日</li> <li>・11月の誕生会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働く人への感謝をプレゼントと一緒に贈ります。</li> <li>・11月生まれのともだちのお祝いをします。</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬の工作</li> <li>・12月の誕生会</li> <li>・クリスマス会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬に楽しい飾りの制作をします。</li> <li>・12月生まれのともだちのお祝いをします。</li> <li>・全員で出し物を行い楽しみます。</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かるた取り大会</li> <li>・1月の誕生会</li> <li>・避難訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年ごとにかるた取りをします。</li> <li>・1月生まれのともだちのお祝いをします。</li> <li>・不審者を想定した訓練を行います。</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・節分</li> <li>・なわとび大会</li> <li>・2月の誕生会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの心にいる鬼を退治します。</li> <li>・自分の好きな種目で挑戦します。</li> <li>・2月生まれのともだちのお祝いをします。</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひなまつり</li> <li>・お楽しみ会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひな人形を作り楽しみます。</li> <li>・今年度最後の交流を楽しみます。</li> </ul>

## 令和5年度 大東児童クラブ館行事計画

月	活動のテーマ	実施内容(プログラム)
4月	児童クラブ館の生活に慣れよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ R5年度の入館式をします。</li> <li>・ 新入館児歓迎会(ビンゴなどをして交流を深めます)</li> </ul>
5月	みんなと友達になろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 端午の節句(柏餅を食べてみんなでお祝いします)</li> <li>・ 4.5月の誕生日のお祝いをします。</li> </ul>
6月	雨の日の遊びを楽しもう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 映写会(大きいスクリーンで最新の映画を見て、いつもと違った雰囲気を楽しみます)</li> <li>・ おかいものおやつ</li> <li>・ こども会議</li> </ul>
7月	暑さに負けず元気に過ごそう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ セタ(短冊を玄関ホールに飾ります)</li> <li>・ 夏まつり(いつもと雰囲気を変えて児童クラブを夏祭り風に飾り風船つりなど家族で楽しめるゲームが盛りだくさんです)</li> <li>・ 6.7月の誕生会</li> </ul>
8月	楽しく充実した夏休みを過ごそう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 俳句を作ろう(季節の俳句「五、七、五」をつくります)</li> <li>・ 7館交流会(うつみね福祉会の児童クラブ館が一堂に交流します)</li> <li>・ 映写会</li> </ul>
9月	小さな秋をみつけよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ お月見(由来を知り、すすきを飾って団子をお供えます)</li> <li>・ 8.9月の誕生会</li> <li>・ 避難訓練</li> </ul>
10月	行事を楽しもう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 秋のスポーツ大会(思いきり体を動かして楽しみます)</li> <li>・ ハロウィンパーティ(仮装をして、ゲームを楽しみおやつをゲットします)</li> </ul>
11月	家族に感謝しよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 映写会</li> <li>・ 10.11月の誕生会</li> </ul>
12月	クリスマスやお正月の遊びを楽しもう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ クリスマス制作(ホールに巨大クリスマスツリーをみんなで制作します)</li> <li>・ クリスマス会(歌やダンス寸劇などをみんなで楽しみます。サンタクロースも来るかな)</li> <li>・ 年末大掃除(年間お世話になった施設を、皆で感謝を込めて掃除します)</li> </ul>
1月	寒さに負けずに元気に過ごそう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ぬりえコンテスト(年賀状のぬりえを上手にぬれるかな)</li> <li>・ カルタとり大会(学年ごとに対戦します。ルールを守って頑張りましょう)</li> <li>・ 12.1月の誕生会</li> </ul>
2月	風邪に負けずに元気に過ごそう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 節分(節分の由来を知りゲームをして自分の中の悪い鬼を追いだします)</li> <li>・ 文集づくり</li> </ul>
3月	1年を振り返り新入生を迎えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ひなまつり(ひなまつりの由来を知り、季節の行事を楽しみます)</li> <li>・ 2.3月の誕生会</li> <li>・ お別れ会</li> <li>・ 避難訓練</li> </ul>

※行事については、変更や追加などがある予定ですのでご了承ください。

※なお、行事の時は宿題の時間が取れない場合がありますがご了承下さい。



## 令和5年度 日高見児童クラブ館行事計画

〈年間行事計画〉

月	活動のテーマ	実施内容（プログラム）	備考
4	児童クラブ館の生活に慣れる	入館式、新入館児歓迎会&お楽しみ会 4月お誕生日会	
5	異学年との交流を深めよう	端午の節句、(ひだかみざっかてん) 5月のお誕生日会	
6	室内での遊び方を学びながら 楽しく過ごそう	ボードゲーム大会、6月のお誕生日会 交通安全指導（ビデオ鑑賞） 室内レクリエーション	
7	暑さ対策と熱中症の理解、暑い日 の遊び方について	七夕、7月のお誕生日会 お楽しみ会	
8	夏野菜を食べて元気に過ごす	夏野菜を食べよう会（スイカ割り等） 8月のお誕生日会 7館交流会	
9	秋を探しに出かけながら 自然観察をしよう	お月見ミニスポーツレクリエーション 秋をさがしに散策会 9月お誕生日会 お店屋さん（ひだかみざっかてん）	
10	行事を楽しみ汗を流そう	ハロウィンパーティー 10月のお誕生日会	
11	感謝の気持ちを持って生活をする	勤労感謝プレゼント作り 11月のお誕生日会、防災訓練（火災）	
12	年末の大掃除と行事を楽しもう	クリスマス製作 クリスマスお楽しみ会 12月のお誕生日会 大掃除	
1	伝統行事を楽しむ	カルタとり大会、団子さし（飾り付け） 1月のお誕生日会 交通安全指導(雪道の歩き方)	
2	健康管理をして元気に遊ぼう	文集作り 節分（豆まき、製作） お店屋さん 2月のお誕生日会	
3	1年を振り返り新たな目標を立てよう	ひな祭り（おやつバイキング） お別れ会、防災訓練(地震) 3月のお誕生日会、退館式	

## 令和5年度 かしまの森児童クラブ館行事計画

### 〈年間行事計画〉

月	活動のテーマ	実施内容（プログラム）	防犯・安全対策指導
4	児童クラブ館の生活に慣れよう	児童館の約束事説明、お花見 新入館児歓迎会（自己紹介と友達作り） こいのぼり制作	地震について
5	みんなと友達になろう	4・5月のお誕生会 みんなで外遊び	不審者などによる 声掛けについて
6	雨の日の遊びを楽しもう	体育館で遊ぼう 交通安全指導	雨の日の歩き方について
7	暑さに負けず元気に過ごそう	七夕飾り制作 6・7月のお誕生会・お楽しみ会	風水害・台風（危険な 川遊び）について
8	楽しく充実した夏休みを過ごそう	水鉄砲大会・スライムづくり・工作祭り 防災訓練・7館交流会	シェイクアウト訓練
9	小さな秋を見つけよう	敬老の日のプレゼント制作・お月見 8・9月お誕生会・お買物おやつ	地震（活動中） 避難訓練
10	行事を楽しもう	スポーツ大会（スポーツ鬼ごっこ） ハロウィンパーティー	火災の避難について
11	家族に感謝しよう	勤労感謝プレゼント制作 ぬりえコンテスト 10・11月のお誕生会、	
12	クリスマスやお正月の遊びを楽しもう	かるた制作・あみもの ドッジボール大会・クリスマス会	
1	寒さに負けずに元気に過ごそう	かるたとり大会・すごろく・福笑い 12・1月のお誕生会	雪道の歩き方について
2	風邪に負けず健康管理をしよう	節分豆まき・文集制作・お雛様制作 防災訓練	
3	1年を振り返り新入生を迎えよう	ひな祭り 2・3月のお誕生会・お別れ会	まとめ

## 令和5年度 特別養護老人ホームほたるの里事業計画

### 【特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービス】

#### I、施設理念

「四季おりおりの自分の花を咲かせて」

自然豊かで立地に恵まれたこの場所で、命いっぱい自分の花を咲かせ、利用者が安心して、明るく個性豊かな老後を過ごせる環境の実現に向けた施設運営を目指します。

#### II、基本方針

施設理念である「安心して、明るく個性豊かな老後を過ごせる環境の実現」を目標とし、ユニットケアの特性を生かし、利用者のさまざまな希望に応えられる施設運営を目指します。また、市町村やボランティア団体等と綿密な連携を図り、施設が地域の中核施設となり、地域に根ざし開かれた施設運営を目指します。

#### III、施設運営

##### 【稼働状況】

・特別養護老人ホーム	80 床
・ショートステイ	20 床
・デイサービス	18 名/日

##### 【目標稼働率】

1、特別養護老人ホーム	94 %	
2、ショートステイ	90 %	※稼働可能ベット数に対し
3、デイサービス	78 %	

##### 【重点目標】

「特徴ある施設作りを考え、選ばれる施設を目指す」

#### 1、利用者処遇

##### ①特徴あるユニットづくり

ユニット単位での行事や外出を企画実行していき、施設の特徴へとつながるユニットごとの特徴を作る。

##### ②個別ケアの充実

- 1) 他職種間が連携して情報共有しながら、個人単位で作成する24時間シートを活用し、個別ケアの充実を図る。
- 2) ニーズに合わせた入浴方法（一般浴・機械浴・リフト浴）を実施し、安心・安全な入浴提供に努める。
- 3) 一人ひとり適切なタイミングで排泄ケアを実施することで尊厳ある生活の実現に繋げる。
- 4) 嘱託医師との緊密な連携のもと、迅速・適切な対応をするとともに、協力医療機関の病院と連携を密にし健康管理に努める。また、終末期ケアについても、ご利用者・ご家族・嘱託医と十分な合意形成を図り、適切に対応する。

- ③管理栄養士による栄養管理のもと、季節感のある食事を提供することで食の楽しみを充実させ、新たな取り組みやご利用者参加型の食事・おやつ提供の方法を行う。
- ④ご家族へのオンライン面会の促進、流行状況に合わせた面会形式を検討し実施していく。また、現在の通知文の送付、ホームページへの掲載以外の情報発信ツールを検討していき、情報発信を密にしていく。
- ⑤新たな福祉用具や福祉機器を積極的に導入し、ご利用者・職員ともに負担の軽減できるケアを行うとともに、ICT（情報処理・通信技術）の導入による業務の効率化を図る。

## 2、職員の確保、育成、定着

- ①ICTや福祉機器の活用による職員の働きやすさをホームページ上でアピールし、施設の特徴を発信することで、職員の確保に繋げる。
- ②年間職員研修予定に基づき、職員研修を実施する。嘱託医や出前講座による、現場に即した研修内容を取り入れることで、即戦力となる人材を育成するとともに、職員のモチベーションアップを図る。
- ③嘱託医の指導に基づき、メンタルヘルスケアや職員の健康管理を行う。
- ④対象者に対し、認知症介護基礎研修や外部研修の受講を計画的に進めていく。

## 3、運営

- ①稼働率向上（空床率減）を図る。
  - 1) 特養稼働率94%（入院予防、待機者確保）
  - 2) ショート稼働率90%（他事業所との差別化を図れる取組の実施、新規利用者とリピーターの確保）
  - 3) 積極的な情報発信により、新規利用者の獲得、キャンセル時の振替利用を促す。
- ②節約・節電の意識を高める。
- ③ホームページの随時更新と、施設だよりの発行による各種情報の積極的な公開を行う。
- ④環境整備・安全管理対策として、車両や施設内備品の点検・管理を継続する。

## 4、防災計画

- ①防災のためのハード対策
  - 1) 立地条件の確認と災害の予測に基づく防災マップの作成を行う。
  - 2) 防災設備・備蓄品の管理を行う。
- ②防災のためのソフト対策
  - 1) 防災対策組織・マニュアルの整備を行う。
  - 2) 連絡体制の整備として、ICTを活用した連絡体制を整える。
  - 3) ご利用者の個別情報の整理と特性に応じた配慮の準備を行う。
  - 4) 避難訓練・消防訓練を実施し、事業継続計画の作成・見直しを行う。
- ③地域とのネットワークづくりをすることで、相互支援が行える環境を構築するよう努める。

## 5、感染症対策

- 1) 感染症対策に要する物品の定期的な確認。
- 2) 嘱託医・感染症委員会を中心とした、実践形式の研修を実施する。
- 3) 感染症対策マニュアルの作成と見直し。
- 4) 感染症対策の変化に応じ、迅速に施設としての方針を決定し対応する。

## 6、事業継続計画（BCP）

- 1) リスクの把握を行い、優先する業務の選定を行う。
- 2) 研修・訓練を実施することで、BCPの検証と見直しを行う。
- 3) 平常時・緊急時の対応について対策方法を検討する。
- 4) 他施設・地域との連携を図るため、協力体制が構築できるよう努める。

## 7、各事業別事業計画詳細

※ 別紙参照

# 令和5年度 事業所別事業計画

事業所・ユニット名

## 特別養護老人ホームほたるの里

### 1・目標

- (1)職員の確保、育成、定着を図り、安定したサービス提供を行う。  
 (2)ユニット各々が入居者様の個性に合わせたケア方法を職員自ら考え実践する。

### 2・事業計画達成のための業務目標

項目	番号	目標	実施内容（詳細）	期間/値等
稼働	①	平均稼働率94%の維持	○他職種間で簡潔で的確な情報共有をし、入居者様の健康管理を行う ○空床期間の短縮	通年
	②	感染管理体制を整える	標準予防策の実施を徹底することで、衛生的な環境を保つとともに、感染症まん延予防に努める。	通年
業務	①	入居者様の個性に合わせたケアの提供	24Hシートを活用し、一人ひとりに合わせたケアを行う	通年
	②	食の楽しみの提供	季節感を大切にし、見た目も楽しめる食事の提供をする	通年
	③	特色のあるユニットづくり	ユニット職員自らが考え、個性豊かなユニットづくりを行う	通年
接遇	①	介護の質の向上を図る	丁寧かつ心のこもった介助をするとともに、必要な情報を共有し、統一された介護を行う	通年
	②	ICTの活用	○レクリエーションの実施等 余暇時間の充実を図る ○職員間のコミュニケーションの強化を図る	通年
人材	①	職員研修を充実させ、スキルアップを図る	入居者様が自立した生活を継続するため、必要な介助を実践できる職員を育成する。	通年
	②	職員の確保と定着	○福祉用具・福祉機器の活用 ○ホームページ、広報誌を用いての情報発信	通年

# 令和5年度 ユニット別事業計画

事業所・ユニット名

特別養護老人ホームほたるの里 ①さくら・②すみれ

## 1・目標

- (1) チームワークを大切に、個性を活かして働き甲斐、働きやすい職場づくり  
 (2) ユニット職員のケアを統一し人為的事故を予防する

## 2・事業計画達成のための業務目標

項目	番号	目標	実施内容（詳細）	期間/値等
ユニット方針	①	穏やかに最後を迎えられるよう看取りケアの向上	体調変化を早期発見し環境を整える。 看取りの知識を勉強し不安なくケアを出来るようにする。	通年
	②	ケアの統一	介助方法、目的を統一介護事故を減らす。 事故報告書の対応策を統一し出来るよう情報共有する。	通年
業務	①	入居者の現状把握と維持	1人1人の状態を24hシートを使って把握し、ADL維持。  体調変化に臨機応変に行動。	通年
	②	多職種連携の促進	介護、医療、事務所、家族が協力して一人一人の生活をケアプランもとに支えて行く。	通年
接遇	①	ICTを使った余暇活動	レクリエーションを積極的に取り入れ楽しみのある生活を提供する。	通年
	②	介護の質の向上	言葉遣い、口調、表情などプロとしてのサービスの質を評価しながら高めていく。 アンガーマネジメント実施。	3か月毎
人材	①	役割や責任の明確化 職員のスキルアップ	委員会活動や役割を責任もって行えるようになる。 小さな勉強会を行っていく。 新人指導を丁寧に行う。	毎月
	②	職場環境の改善	連休の取得。 コミュニケーションを取りやすい雰囲気づくり。 腰痛予防の体操。	有休取得年8回

# 令和5年度 ユニット別事業計画

事業所・ユニット名

特別養護老人ホームほたるの里 ①ひなげし・②ひまわり

## 1・目標

- (1)心に余裕を持ちゆったりとした生活を送ることが出来るよう支援する。  
 (2)日常生活動作（ADL）が低下することなく、今出来る事を維持し元気に過ごすことができる。

## 2・事業計画達成のための業務目標

項目	番号	目標	実施内容（詳細）	期間/値等
ユニット方針	①	健康状態を観察する。 入居者様目線で物事を考えて対応する。	職員同士情報を共有する。 個々の訴えに対して耳を傾ける。	通年
	②	衛生面に気を配り入居者様が安心して生活を送ることが出来るようにする。	入居者様の既往歴を把握する。 現在の体調の変化に気づく。	通年
業務	①	毎日の業務における安全の確保	心に余裕を持ち仕事をする。 突然のトラブルにも適切に対応し、報連相を徹底する。	通年
	②	毎日の業務における安全の確保	排泄・事故・食事介助など突発的に起きたアクシデントにも慌てる事なく対応する。	通年
接遇	①	入居者様の訴えについて	個々の訴えに対して冷静に業務の最中でも手を止め傾聴する。	通年
	②	不穏になっている入居者様の対応。	声掛け・傾聴、コミュニケーションの技術向上を目指し、学んでいく。	通年
人材	①	職員研修など自己啓発に努める。	何事にも日々学び必要とされる職員になる。	通年
	②	職員研修など自己啓発に努める。	自分自身が介護のプロになるため学ぶ。	通年



# 令和5年度 ユニット別事業計画

事業所・ユニット名

特別養護老人ホームほたるの里 ①おみなえし・②なでしこ

## 1・目標

- (1)入居者様が安心・安全に過ごせるケアを行う。  
 (2)職員一人一人がスキルアップを図る。

## 2・事業計画達成のための業務目標

項目	番号	目標	実施内容（詳細）	期間/値等
ユニット方針	①	入居者様に統一したケアを行う。	ユニット会議等で話し合い、職員が統一したケアを行う。	通年
	②	入居者様のADL低下防止と維持に努める。	入居者様一人一人に合わせたレクリエーション等を提供する。	通年
業務	①	安全の確保・事故防止に努める。	環境の整備・ユニット間協力し見守り強化する。	通年
	②	余暇活動の充実を図る。	入居者様一人一人に合わせたレクリエーションを提供する。 オンライン配信でのレクリエーションを行う。	通年
接遇	①	不穏な入居者様への対応	言葉使いに注意する。 アンガーマネジメントの取り入れ、スピーチロック等の研修会の実施。	3ヶ月毎 (アンガーマネジメント実施後)
	②	その人らしい暮らしの継続をする。	入居者様一人一人の生活リズムに合わせたケアを行う。	通年
人材	①	人材育成	職員のスキルアップを目指し研修会への参加、資格取得への推奨を行う。	通年
	②	働きやすい職場の環境作り	ケアに対する統一化を行い、職員が働き易い環境を作る。	通年

# 令和5年度 ユニット別事業計画

事業所・ユニット名

特別養護老人ホームほたるの里 ①すいせん・②ひなぎく

## 1・目標

- (1) 尊厳ある自分らしい生活の継続・実現の為、入居者様一人ひとりに合わせた24シートを作成し個別ケアを実践していきます。
- (2) 一人ひとりの笑顔を大切に安心して生活が送れるよう、質の向上を目指します。

## 2・事業計画達成のための業務目標

項目	番号	目標	実施内容（詳細）	期間/値等
ユニット方針	○	尊厳ある生活、自分らしい生活の継続を実現する	入居者様一人ひとり違いのある個性・生活歴・意向を元に24シートを作成し入居者本位の個別ケアを実践する	3か月 (随時見直し)
	○	楽しい時間を日課とする事でADLの維持を目指す	口腔体操・軽体操を日課とする事で楽しい時間を共有し嚥下機能の維持・関節可動域の維持を図る	通年
業務	①	重度化を防ぐ	入居者様の状態に応じた適切な方法・物品を選択し、拘縮・褥瘡予防に努める	通年
	②	入居者様一人ひとりに対して統一したケアを提供します	入居者様一人ひとりの個性・特徴・意思を尊重したケアを継続する	通年
接遇	①	寄り添う気持ちをもったケアの実践	忙しい時でも話し掛けられたら一旦手を止めて話に耳を傾けます	通年
	②	認知症を理解したケアの実践	常に入居者様を観察し各個人の状態に沿った対応をします	通年
人材	①	急変時でも冷静に対応できる人材を育てる	状況を把握して報告・連絡・相談を行う 急変時対応マニュアルをそろえて定期的に勉強会を行う	通年
	②	離職者ゼロを目指す	24シート作成し活用する事でケアの統一を図り不安なく従事する事が出来る	通年

# 令和5年度 相談支援事業所ひだまり 特定相談支援・障害児相談支援事業計画書

社会福祉法人うつみね福祉会

## 1 事業の方針

相談支援事業所ひだまりは、利用者がその有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、当該利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、利用者又は障害児の保護者の選択に基づき、適切な障害福祉サービス等が、多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるよう配慮して行う。

事業の実施に当たっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービス機関と連携を図り、総合的なサービスの提供に努める。

また、指定相談支援の実施に当たっては、利用者又は障害児の保護者の意思及び人格を尊重し、常に当該利用者又は障害児の保護者の立場に立って、支給決定障害者等に提供される障害福祉サービス等が特定の種類又は特定の障害福祉サービス事業者に不当に偏ることのないよう、公正中立におこなわれるように努める。

上記の他、関係法令等を遵守し、事業を実施する。

## 2 事業所名及び所在地

- (1) 名称 相談支援事業所ひだまり
- (2) 所在地 福島県須賀川市小作田字仲田23番地1

## 3 従業者の人数

管理者兼相談支援専門員 1名  
相談支援専門員 2名

## 4 契約利用予定者数

令和5年4月～令和6年3月  
延べ契約利用予定者数 425名

## 5 サービス提供予定時間

1件当たり 11.7時間(660日×8時間÷450名)

## 6 収支予算書

別紙のとおり

## 7 事業概要

### (1) 生活全般に係る相談

- ア 生活全般に関する相談
- イ サービスの利用意向（現在のサービス）
- ウ 解決すべき課題の整理

### (2) 地域の障害福祉サービス事業者等の情報提供

- ア サービス担当者会議の開催
- イ 複数サービスに共通の支援目標の確認
- ウ サービスの役割分担

### (3) サービス利用計画（児童支援利用計画）の作成

- ア 生活に対する意向の確認
- イ 総合的な支援の方針等の策定
- ウ 各種サービスの種類、内容、支給量の検討及び調整

### (4) 訪問によるモニタリング

- ア 本人の意向の確認
- イ 計画の達成状況の確認
- ウ サービス提供状況の確認・修正

### (5) 前各号に掲げる便宜に附帯する便宜

- (1)から(4)に附帯するその他必要な相談支援、助言等。

## 8 事業を行う地域

須賀川市、鏡石町、天栄村

## 9 対象者

- (1) 身体障害者
- (2) 知的障害者
- (3) 精神障害者
- (4) 障害児
- (5) 難病等対象者

## 10 相談日及び相談時間

- (1) 相談日 月曜日から金曜日（国民の祝日、年末年始は除く）
- (2) 相談時間 8時30分から17時15分

収支予算書

令和5年度 収入見込額

(単位：千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用計画作成見込数	22人	15人	15人	25人	17人	20人	23人	23人	17人	18人	17人	18人	230人
モニタリング見込数	23人	17人	14人	15人	22人	21人	20人	17人	15人	16人	18人	22人	220人
利用計画作成額 (1人当たり)	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	204
モニタリング額 (1人当たり)	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	168
相談支援給付費	374	255	255	425	289	340	391	391	289	306	289	306	46,920
モニタリング 給付費	322	238	196	210	308	294	280	238	210	224	252	308	36,960
合計(A)	696	493	451	635	597	634	671	629	499	530	541	614	83,880

収入見込み

- ※ 相談支援給付費は、区市町村に請求した月の翌月に振り込まれます。
- ※ 児童の利用計画作成額は、基本額16,920円に、相談機関等連携加算1,000円が加算される場合があります。
- ※ 成人の利用計画作成額は、基本額15,220円となります。
- ※ 児童のモニタリング額は、基本額13,760円に、担当者会議実施加算1,000円モニタリング加算1,000円が加算される場合があります。
- ※ 成人のモニタリング額は、基本額12,600円に、担当者会議実施加算1,000円モニタリング加算1,000円が加算される場合があります。

## 令和5年度事業計画書

### 私たちのミッション

「このまちは無駄には人を死なせない」

#### I. 運営方針

1. 病気や障がいがあっても自分の地域で生活を基盤とした暮らしが続けられるよう、在宅医療の拡充を志向します。
2. 病気の予防、早期発見、治療から人生の最期まで診て行きます。
3. 人生の最期を迎える患者さんと家族の痛みや不安を緩和できる訪問診療を提供します。
4. 他の医療機関と連携し、専門的な医療が必要な場合は紹介をします。
5. 訪問看護事業所・居宅介護支援事業所・行政と連携して、質の高い医療とケアを提供します。

#### II. 具体的事業

1. 地域の様々な医療、介護サービスと連携し、患者さんが安心できる環境作りを行います。
2. 「訪問診療を始めた事」を外来等で告知し、周知を図ります。
3. オンライン診療の体制を確立します。
4. 東部包括支援センターと共同で集落単位の「健康管理講座」を開催します。
5. ケアマネージャー・ホームヘルパー職員の技能講習を行いレベルアップを支援します。
6. 調剤薬局（薬剤師）と連携を語り、在宅における服薬管理を行い、患者さんとそのご家族の薬剤への理解を深めていきます。

以 上